

きらめき 2024 No.82 12月号

発行：阪神医療生活協同組合
小中島支部編集委員会

ご存じですか？

私たちに出来ることは？

このニュース、2か月に一度配布されていますが、小中島支部には88人の手配り協力者さんがおられ、約1,400部を皆さんの自宅に手配りでもらっています。そのため事前に折込作業が行われるのですが、前号の10月号からスタイルを変更しています。第一金曜日の14時から「あじさい」の集まりの場で参加者の皆さん中心で行うようになっています。前号のニュースでもお知らせしていますが、どなたでもできますので、できればお手伝いください。写真は10月4日の様子です。きらめきセンターの2階でしています。直接会場にお越しください。



小中島支部第11回文化祭

11月3日(日)、4日(月祭日)の2日間、きらめきセンターに於いて第11回小中島支部文化祭が開催されました。今年は作品の出展が昨年よりやや少なかったですが、前日に手際よく展示されました。2日間、天候にも恵まれ、また出展いただいたゆんたく、園田苑デイサービスそれと園田苑支援センターデイサービスの皆さんなどたくさんの方にも来ていただいた関係で、100名以上の方に観賞いただきました。今回も作品鑑賞後には用意されたおいしいおぜんざい(1日目、2日目)をいただきながら地域の皆さんの交流の場として大いに賑わいました。皆さん、久しぶりに逢われた方と歓談されていました。2階ではバザー用品やフリーマーケットの販売が好評でした。準備から後片づけまで実行委員の方をはじめたくさんの方の協力ですべてスムーズに行えました。ご協力いただいた皆様、お越し下さった皆様ありがとうございました。来年に向けた反省会もたくさんの方の出席で意味ある話し合いが行われました。今年あまりなかったのですが他の支部のように個々の活動グループから多くのものが出展されるのを期待しています。作品の製作も前広に準備をお願いします。(実行委員一同)

作品の一部をごらんください。
右下のQRコードからも見て頂けます。



皆さんへの投稿のお願いです

上の「ご存じですか？」のようにこのきらめきニュースで皆さんにお知らせしたいことがあれば、どうぞ投稿なさってください。お待ちしております。

フレンドリーより 映画会案内

日時：毎月第1水曜の9時半～

- 1月 邦画 (122分) 野良犬
- 2月 洋画 (97分) モンキービジネス
- 3月 洋画 (118分) わが谷は緑なりき

お知らせ フレンドリー

12月30日(日)から1月5日(日)までお休みです。
1月6日(月)から開きます。

(場所はきらめきセンターの1階です)

皆様へ この「きらめきニュース」の内容に関するご意見などあれば地域活動ポートセンター(☎06-6491-8822)または編集委員会までご連絡下さい。またニュースの手配りの為の折り込みはこの10月から偶数月の第一金曜の午後14:00からきらめきセンターで行っていますので、ご協力をお願いします。



小中島支部新年会開催のお知らせ

日時：1月13日(月・祝日) 11時～14時 場所：きらめきセンター
参加費：1,500円 出し物：ご期待ください
申し込み締め切り：12月24日(金) 申込書はきらめきセンターにあります。



「憧れのお兄さんお姉さんと学ぶ！1泊2日サバイバルキャンプ」

小園小関連

小園小の「町たんけん」

防災子ども会 おぞの探検隊 山下貴世華

10月12日から13日にかけて、小園小学校でサバイバルキャンプを開催しました。

今年で3年目となる1泊2日のこのキャンプで、子ども達は楽しい遊びの時間を通し、刃物や火の扱い方、けがをした際の救急搬送など災害時のサバイバル術を身につける体験をしました。

大人たちは、お互い様の思いで皆が過ごしやすい環境を整えてくださっていました。ドキドキ、ハラハラしながら、子どもたちを見守る眼差しが温かかったです。

今回特に印象的だったのは、全力で遊んでくれるお兄さんお姉さんたちの存在です。彼らは子どもたちと楽しみながらも真剣に学べる空気を作ってくれました。その姿は、子ども達の心を動かし、「僕も中学生になったら、あのお兄さんたちのようになりたい！」と憧れの存在となり、次世代のリーダー候補をも生みだしました。

地域の中で、この様な多世代の繋がりが広がっていくことをとても嬉しく思います。

これも運営、学生ボランティア、学校、地域のサポーターさん方、参加者さんといった多くの方々のおかげがあってこそ、このような貴重な体験が実現できたと、関わってくださった皆様に心から感謝しております。今後もゆるやかに縁を繋げていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。



4月の下校見守りに続いて、10月10日、2年生の「町たんけん」の見守りお手伝いを皆さんがされました。子どもたちに自分が住んでいる町のことを理解させるために始められたと思われます。「町たんけん」は1年前にも行われ、今回が3度目です。校区のあちこちの施設をたんけんするために見守りの皆さんがついて、子どもたちは数人のグループに分かれて朝9時に出発しました。探検に訪問した施設は上坂部郵便局、西川工業、あぜくら作業所、あまぽーと、教育総合センター、子ども食堂、関西電力、アマリリス、園田愛児園、マルアイ、小園中学校、美容室ひつじ、リサイクルショップドリーム、小中島郵便局それと小園幼稚園など、いろんな所15か所です。見守りのお手伝いさんは約30人。



私が見守りしたドリームについて報告します。(富松記)

グループは6人でそれぞれ役目(担当)が決められていました。はんちょう、とけい、地図、タブレットなど。子供たちは学校から持ってきた手順が書かれた紙を見ながら進めていました。インタビューの仕方、最初やおわりの挨拶など。子供たちは事前に質問事項も用意していました。「このお店ができたのはいつですか?」、「お客さんは一日に何人くらい来ますか?」、「店員さんは何人ですか?」。などなど。回答をきっちりメモしていました。でも館内を移動する間で楽しい品物があると遊ぶ子もいました。館内にはいろんな品物があるため、楽しいたんけんだったようです。



小中島支部 秋のバスツアー 行先:ホテルセイリュウ



11月15日 東大阪石切町へ ホテルセイリュウは近鉄「けいはんな」沿線の山すそにあり、9階建ての大きなホテルでした。ホテルに行くまでの途中で「石切神社」を参拝しました。これも大きな神社でした。参拝の後、付近の道に並ぶ商店街を散策しました。七五三の当日だったのでお参り中の可愛い子供がたくさんおりました。ホテルに到着し、休憩の後、昼食となりました。料理は暖かい物・冷たい物をその都度メイドさんが運んでくれて、たいへんおいしい食事でした。昼食ののち、カラオケと入浴を皆で楽しみました。(菊池進)

